



2022 年 12 月 5 日

社会福祉法人清流

さつきの家

施設長 小川裕子

## 「さつきの家」だより

12 月。師走です。11 月 28 日月曜日には、フレスタ海老園店での店頭販売を行い、確か日差しがきつすぎて「暑かったー」と、言いながら仲間たちが帰ってきたというのに、たった数日で急に冬がやってきましたね。朝晩は、風が冷たくて寒いです。どうぞ、体調を崩すことなく、毎日を元気にお過ごしください。

### ～終わりよければ・・・～

2022 年 4 月に開所して早 9 か月目。「さつきの家」でどんなことがあったのか、ピンチをチャンスに変えて、みんなで乗り切ってきたことを振り返ってみようと思います。

4 月：涙の感動的な開所式。そしてコロナ感染。一生忘れられないスタートでした。

5 月：初任給。みんな頑張った！でも、職員はてんてこまい。もう少し職員が必要だ！！

6 月：仕事をどう作っていかうか…。3 人の職員が加わり、みんなで清掃散歩に挑戦！

7 月：きょうされんの販売、「うふふ♡炭」を 400 個作ったよね。給食加算も始まった。

8 月：夏休みの人材不足でボランティアさんに助けてもらう。障害者トイレ導入。成功！

9 月：ミッション“来年 4 月 12 名で安定運営を”みんなで力を合わせて日々を重ねた。

10 月：仲間が一人増えて 8 名に。仕事は「自主製品」一本で進める決意をした。OK！

11 月：お祭り（つちくれ・公民館）に参加。修大生との交流も充実。実りの秋満喫。

12 月：営業部活躍。フレスタ店頭販売。なぎさ園講演同席で、会場から質問を受ける。

私にとって今年は、「さつきの家」のおかげで毎日がとっても濃かったです。64 歳のおばあちゃんですが、なんだか筋肉もついてきました。ありがとう！大人が通う作業所として、みんなで日々「大人になるということは…」を確認しあって過ごしたね。大事なことは、優しい言葉・笑顔・元気でいること・約束を守ること・動じないこと・今日一日を精いっぱい生きること。あなた達と過ごし、人として生きる上で大切なことを学ばせてもらいました。あなた達は、素晴らしい人たちです。素直に毎日を一所懸命に過ごしているから、一緒に居ると心がホカホカしてきます。ほんの少しくじけた人も、あなた達と出会うと、元気を取り戻していきます。そして何よりステキなことは、あなた達自身、日々「昨日よりも今日」と、確実に成長していることです。一人ひとりの成長を感じています。

だからこのまま、毎日を丁寧に積み重ねていけば、あなた達にしかできない「明るい未来」が待っているはず。先を思い煩うことなく、みんな一緒に積み重ねていきましょう。

## 保護者へのお願い

今年一年、ここまで本当にいつも、気持ちよくご協力してくださり、ありがとうございます。保護者の支え、笑顔で、励まされてきました。保護者会への参加もありがとうございます。みなさんからの率直な意見は、日々の運営に役に立っています。

◎ きょうされんの販売・さつきの家の自主製品へのご協力ありがとうございます。

きょうされん 385,050 円+自主製品 285,100 円=合計 640,700 円の売り上げでした。  
準備が整い次第それぞれの家庭に配布させていただきます。

◎「つちくれ」のミカン販売協力、ありがとうございました。甘い美味しいミカンでしたね。(次回もあります！お値段は少し上がること。)

◎さき織り（タコ糸と古布を使った）も少しずつ織りあがってきました。→商品化は、これからです。お楽しみに。

◎さをり織りは、ボランティアさんによって、少しずつ出来ていくと思います。みんなの「さをり織り」すごくステキです。

◎カレンダーもう少しあります。お店等に置かせてもらった場合には、写真とお店の名前をお知らせください。Instagramに載せます。

・12月2日に紙屋町シャレオ「ふれ愛プラザ」に短冊カレンダーと卓上カレンダーを置かせてもらいました。周りの方々へのお声かけ等、よろしくお願いします。

◎ 「さつきの家でのパン販売」は、12月8日・22日（木）です。

※新年運だめし「さつきの家おみくじ」発売予定です。お楽しみに。

◎「さつきの家だより」は、地域みなさまに理解していただきたいという願いを持って、定期的に発信・HP掲載してきています。(今は、まだ配布は保護者のみです。)

連絡先：社会福祉法人清流「さつきの家」 082-942-4778 (電話)

082-942-4779 (FAX)

satsuki-himawari@galaxy.ocn.ne.jp (メール)